

## 保証書(持ち込み修理)

型名:RM-246H

|      |        |      |  |   |  |  |   |  |  |   |    |    |   |   |     |
|------|--------|------|--|---|--|--|---|--|--|---|----|----|---|---|-----|
| お客様  | ご住所    | 〒    |  |   |  |  |   |  |  |   |    |    |   |   |     |
|      | お名前    | ふりがな |  |   |  |  |   |  |  |   |    |    |   |   |     |
| 保証期間 | お買い上げ日 |      |  | 年 |  |  | 月 |  |  | 日 | 本体 | 1年 | 年 | 月 | 日まで |
| 販売店  | 電 話    |      |  |   |  |  |   |  |  |   |    |    |   |   |     |

■ 修理の際は 下記の保証規定の範囲内で無償修理をさせていただきます。

※販売店印がない場合は無効ですので、必ず印の有無をご確認ください。もし印がない場合は、ただちに買い上げの販売店にお申し出ください。または商品の着荷時の送り状を貼り付けてください。なお、本書は再発行しませんので大切に保管してください。

※販売店へのお願い  
お買い上げ日・貴店の住所・名称・電話番号を押印のうえ、お客様にお渡しください。

※保証期間内に故障して無償修理をお受けになるときは、商品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。

保証期間内でも次の場合は有料となります。

- (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障および損傷。
- (ロ) お買い上げ後の落下等による故障および損傷。
- (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧による故障および損傷。
- (ニ) 一般家庭用以外に使用された場合の故障および損傷。
- (ホ) 本書の提示がない場合。
- (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字を書き換えられた場合。
- (ト) 中古品として本製品をご購入された場合。(リサイクルショップでのご購入、オークション購入での中古品を含む)
- (チ) 本書は日本国内においてのみ有効です。

販売元 **ROOMMATE®** ダイアモンドヘッド株式会社 輸入発売元 **株式会社 KOM**  
〒108-0073 東京都港区三田2-7-13 TDS 三田ビル 6F 〒815-0031 福岡県福岡市南区清水 3-4-4

【ご質問・修理依頼・部品のご注文等は下記のお電話番号にお問い合わせください】

サービスセンター

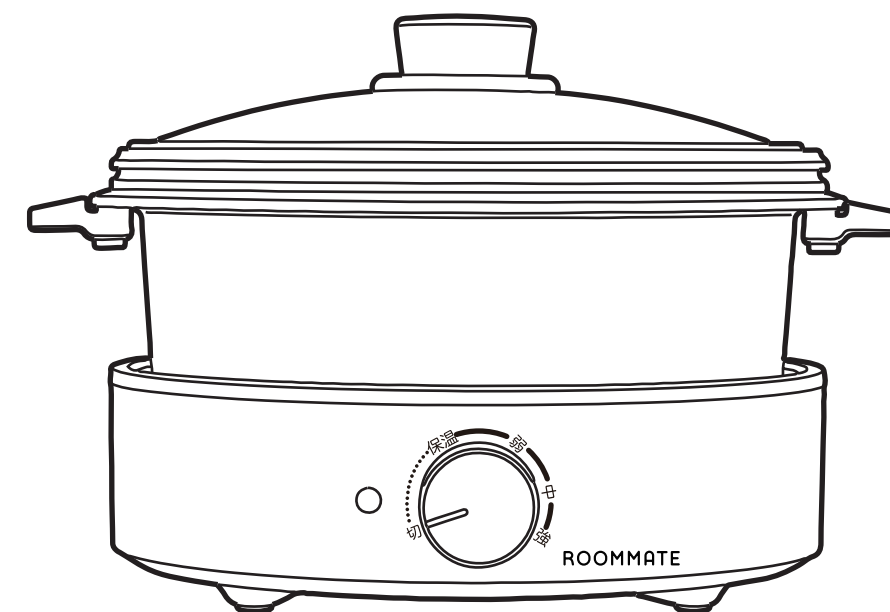
TEL : 0120-05-1783 ※受付時間 : 9 : 00~17 : 00 (土・日祝日除く)  
E メール : info@kom408.com

## 取扱説明書

# RM-246H

## 3プレート電気調理鍋

この度は、お買い上げいただき誠にありがとうございます。  
安全に正しくお使いいただくために、必ず取扱説明書および保証書をよくお読みください。また、本取扱説明書は必ず保管して必要に応じてご利用ください。  
「保証書」はお買い上げ日・販売店名の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。



### 室内・家庭用

この商品は海外では使用できません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

もくじ

|                  |     |                 |       |
|------------------|-----|-----------------|-------|
| 安全上の注意.....      | 1~3 | 故障かな?と思ったら..... | 10    |
| 各部の名称.....       | 4   | MEMO.....       | 11~12 |
| ふたつまみの取り付け方..... | 5   | 仕様.....         | 13    |
| 使い方.....         | 6~7 | アフターサービス.....   | 14    |
| お手入れ方法.....      | 8~9 |                 |       |

## 安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。本文をお読みになり、正しくご使用ください。

### 表示の説明

#### 警告

「取扱を誤った場合、使用者が死亡または重傷\*1を負うことが想定されること」を示します。

#### 注意

「取扱を誤った場合、使用者が傷害\*2を負うことが想定されるか、または物的損害\*3の発生が想定されること」を示します。

\*1 重傷とは、失明や、けが、やけど(高温ー低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

\*2 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

\*3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

### 図記号の説明



禁止

⊘は、禁止(してはいけないこと)を示します。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

❶は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。

具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。

具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

#### 警告

|  |                                                                                              |
|--|----------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | 改造をしない。また、修理技術者以外の人 は分解したり修理をしない。<br>火災・感電・けがの原因になります。<br>修理はお買い上げの販売店または弊社サービスセンターにご相談ください。 |
|  | 使用中や使用直後は、高温部(ふたつまみ以外)や蒸気を触らない<br>やけどの原因になります。特に乳幼児に触らせないようにご注意ください。                         |
|  | 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。<br>感電の原因になります。                                                           |
|  | 本体を水につけたり、水をかけたりしない<br>ショート・感電・故障のおそれがあります。                                                  |

## 安全上の注意



禁止

本体や電源プラグの隙間にピンや針金および金属物などの異物を入れない、ゴミを付着させない  
感電・異常動作によってけがをするおそれがあります。

子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届く場所で使用しない  
やけど・感電・けがをするおそれがあります。

カーテン等の燃えやすいものの近くで使用しない  
火災の原因になります。

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない  
やけどや事故につながるおそれがあります。

長時間空焚きしない

長時間プレートに水や食材が入っていない状態で加熱すると、故障・火災の原因になります。

強い衝撃を与えない

破損して、けが・やけどの原因になります。

コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない  
感電・ショート・発火の原因になります。

コードを傷つけない

無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりすると破損し、火災・感電の原因になります。

交流100V以外では使用しない

火災・感電の原因になります。

電源プラグに蒸気をあてない

コンセントに差込んだ電源プラグに蒸気をあてると、ショート・発火の原因になります。

電源プラグを舐めさせない

感電・けがの原因になります。特に乳幼児に触らせないようにご注意ください。



必ず実施

異常・故障時には、ただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く  
発煙・火災・感電のおそれがあります。

(異常な例)

・異常な臭いがする

・電源プラグが異常に熱くなる

→使用を中止し、お買い上げの販売店または弊社サービスセンターへお問い合わせください。



必ず実施

電源プラグはコンセントの奥までしっかり差込む

発煙・火災・感電のおそれがあります。

定格1500W以上のコンセントを単独で使う

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火するおそれがあります。

電源プラグの刃(プラグの先端)および刃の根本に付着したほこりを取る

火災の原因になります。

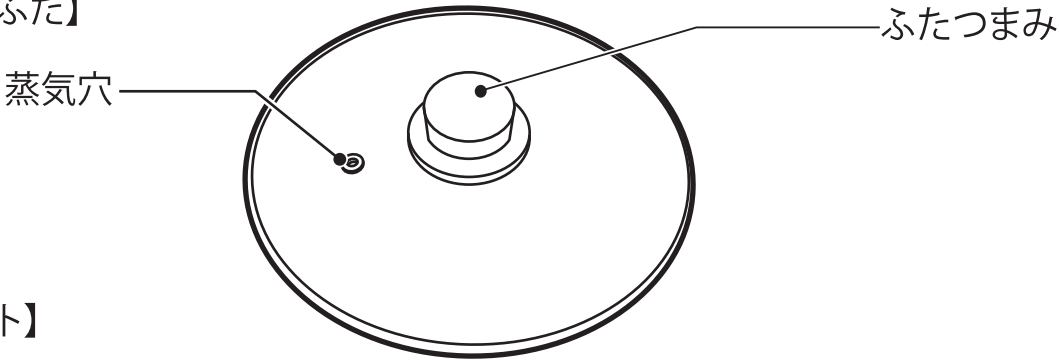
安全上の注意

⚠ 注意

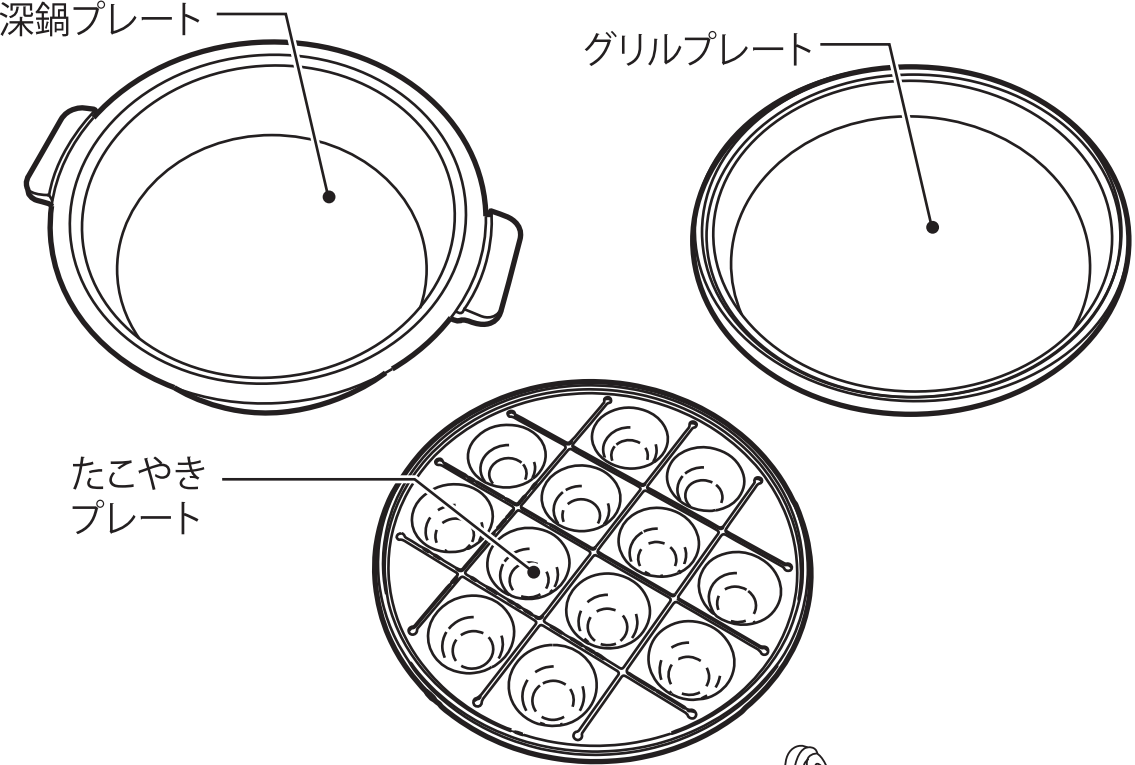
|                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <br>接触禁止     | ガラスふたを開けるときや、調理したものを他の器に注ぐときは蒸気に触れないやけどの原因になります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| <br>禁止       | <p>水のかかるところや、火気の近くでは使用しない<br/>感電・漏電・変形の原因になります。</p> <p>壁や家具の近くで使わない<br/>蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。</p> <p>煮物、鍋物、焼き物以外の用途には使わない<br/>天ぷら等の大量に油を使う調理には使わないでください。</p> <p>他の電気機器に蒸気があたる場所で使用しない<br/>蒸気により電気機器の火災・故障・変色・変形の原因になります。</p> <p>IH調理器・IHクッキングヒーター・ガスコンロ(直火)などの上で使用しない<br/>故障の原因になります。</p> <p>料理の残りや水を入れたまま放置しない<br/>鍋の素地が腐食し、フッ素樹脂加工がはがれることがあります。</p> <p>金属製のヘラやナイフを使わない<br/>フッ素樹脂加工面が傷つき、腐食の原因になります。</p> |
| <br>プラグを抜く | 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く<br>絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| <br>必ず実施   | 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く<br>コードが破損して感電・ショート・発火の原因になります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|                                                                                               | お手入れは冷めてからおこなう<br>高温部に触れると、やけどの原因になります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |

各部の名称

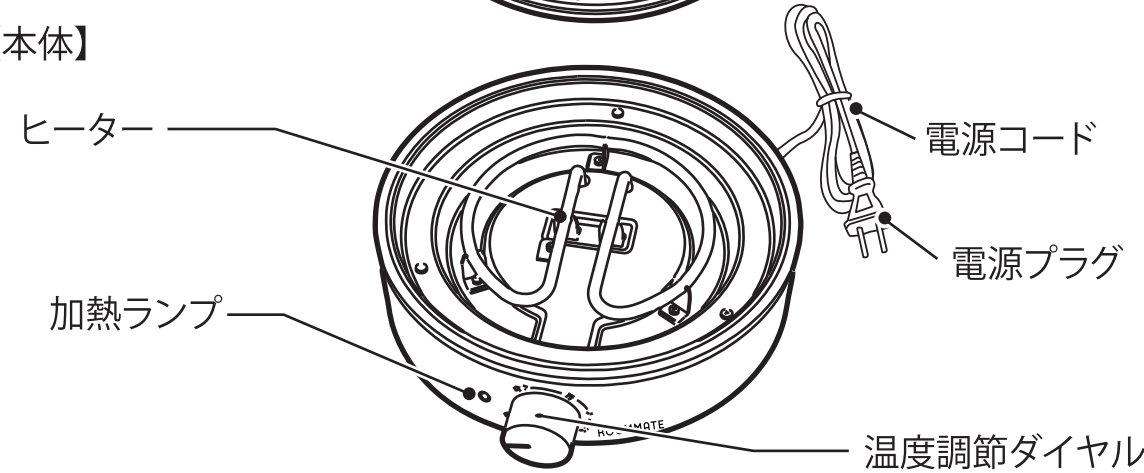
【ガラスふた】



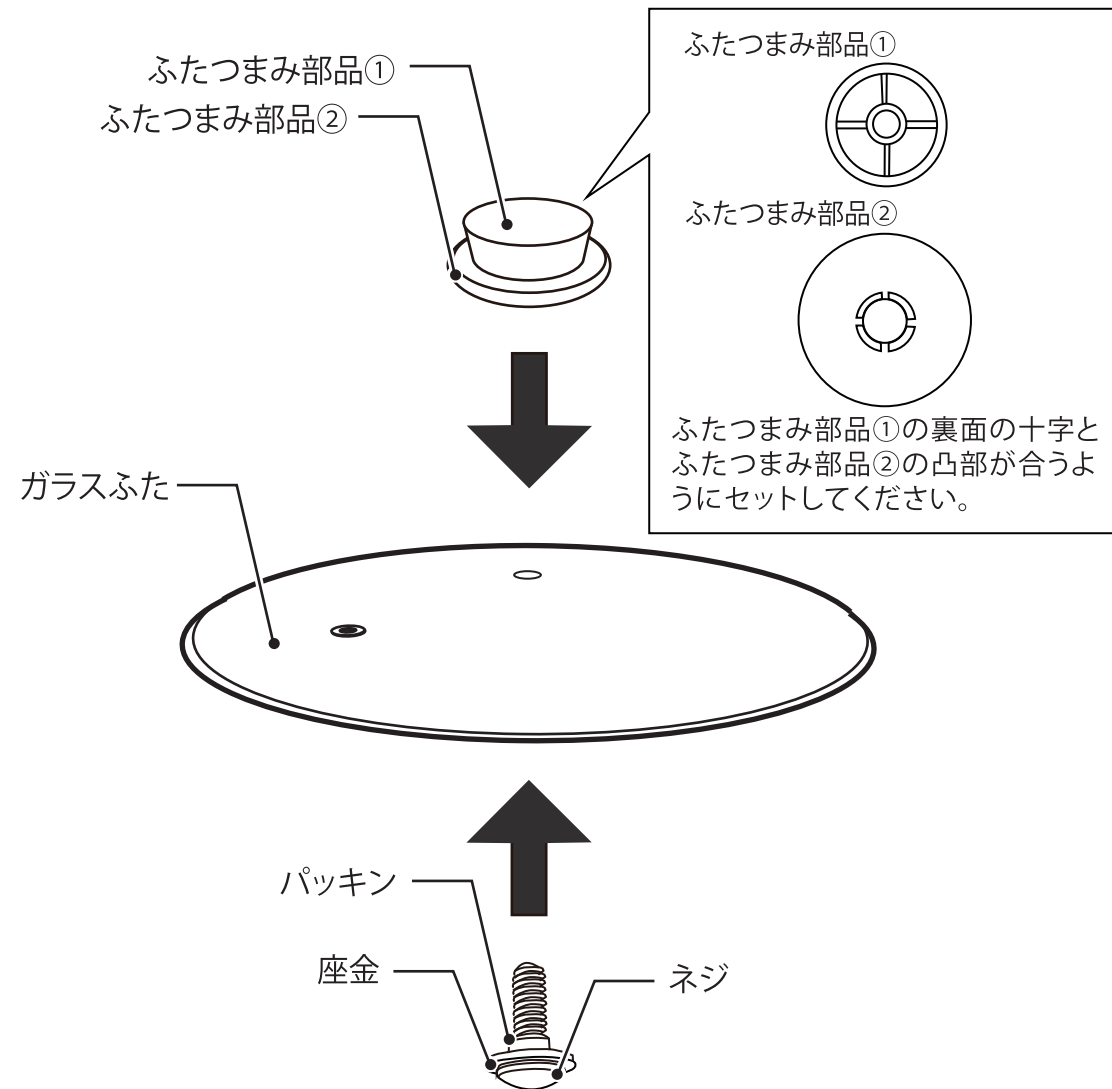
【プレート】



【本体】



## ふたつまみの取り付け方



### 1. 部品の並び順を確認する

ガラスふたの中央の穴を挟んで、上側(外側)と下側(内側)に部品を配置します。

ふたの上側(表側): ふたつまみ部品①+②

ふたの内側(裏側): パッキン + 座金 + ネジ

### 2. 位置を合わせる

ガラスふた中心の穴に合わせて、つまみの向きを揃えて置きます。

ガラスに直接金属部品が当たって割れるのを防ぐために、必ずパッキンが挟まっているか確認してください。

### 3. ネジを締める

プラスドライバーなどを使ってネジを回します。

※強く締めすぎるとガラスが破損する原因になるため、「ぐらつかない程度」に軽く締めてください。

## 使い方

初めて使うときは、事前にプレートを水やぬるま湯でよくすすいでください。

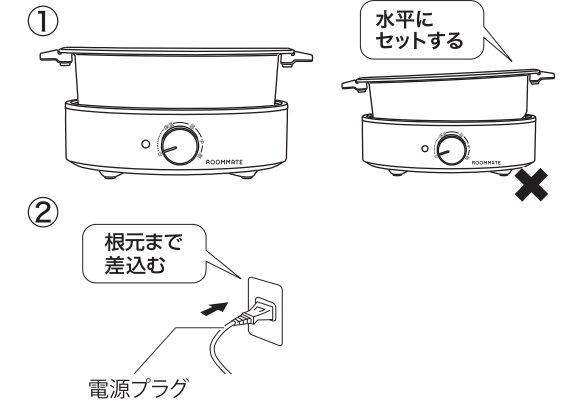
### 準備する

① 本体にプレートをセットします。

※プレートに均一に熱が伝わるよう水平にセットしてください。

② 電源プラグをコンセントに差込みます。  
根元までしっかりと差込んでください。

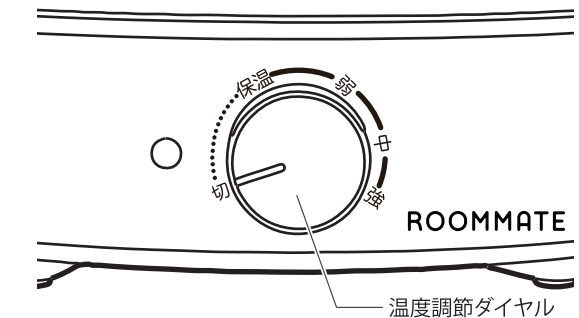
※水平なところに設置してください。



### 調理を始める

● 調理の具合により、温度調節ダイヤルで、火力を調節してください。

● 調理時は加熱ランプが点灯・消灯を繰り返しますが、温度の制御をおこなっているため、故障ではありません。加熱ランプが消えている間も通電は続いています。



### ⚠ 注意

加熱ランプの消灯は、電源が切れた状態ではありません。

以下の行為は、意図しない再加熱や事故の原因となり大変危険です。必ずお守りください。

● 調理物を載せたままにしないでください。

調理後や保温中、加熱ランプが消灯していても放置はしないでください。急な再加熱により、調理物が焦げたり、吹きこぼれたりするおそれがあります。

● プレートの上に熱に弱いものをのせないでください。

プレートの上に布巾、プラスチック製品、その他の燃えやすいものを絶対にのせないでください。

● 使用後は必ず電源をオフにしてください。

調理が終わったら、温度調節ダイヤルを確実に「切」の位置に合わせ、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

次ページへ→

## 使い方

3

使用後は、温度調節ダイヤルを「切」の位置に戻し、電源プラグをコンセントから抜く

### ⚠注意

- 最初から保温で加熱するとプレートが温まらないので、保温のみで調理しないでください。
- 故障、火災の原因になりますので、空焚きはしないでください。
- 使用中はそばから離れないでください。
- 天ぷらなど、油を大量に使う料理はおこなわないでください。
- 連続して使用する際は、しばらく本体を冷ましてからおこなってください。
- 使用後は早めにお手入れしてください。

7

## お手入れ方法

- こまめにお手入れをしてください。
- お手入れは必ず冷めてからおこなってください。

### ⚠注意

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く  
・通電状態でお手入れをすると、感電やけがの原因になります。
- ベンジン・クレンザー・たわしなどを使用しないでください。
- 食器洗い乾燥機や、食器乾燥機は使用しないでください。  
・動作不動、感電のおそれがあります。
- 本体の丸洗いはできません。本体に水をかけないでください。
- 長時間お使いにならないときは、お手入れ後、十分に自然乾燥させてください。

### ガラスふた

- 水洗いしたあと、水分を完全に拭き取り乾かします。
- ※ガラスふたは熱いうちに水につけると割れることがあります。冷めてから洗ってください。
- ※取り扱いには注意してください。  
割れた場合、破片が激しく飛散することがあります。

### プレート

- 軽い汚れは温かいうちに柔らかい紙やふきんで拭き取ります。
  - 丸洗いするときは本体から取り外し、スポンジで洗います。
  - 特に汚れがひどいときは、水を入れて煮沸し、樹脂製のヘラなどで軽くこすり落としてください。  
金属製のヘラは使わないでください。
  - お手入れ後は、水気をよく拭き取り、乾燥させてください。
- ※ご使用中や丸洗いした後、樹脂面に色むら等ができることがありますが、衛生上問題ありません。そのままご使用ください。
- ※食器洗い乾燥機は使用しないでください。  
食器洗い乾燥機専用の洗剤によって変色するおそれがあります。

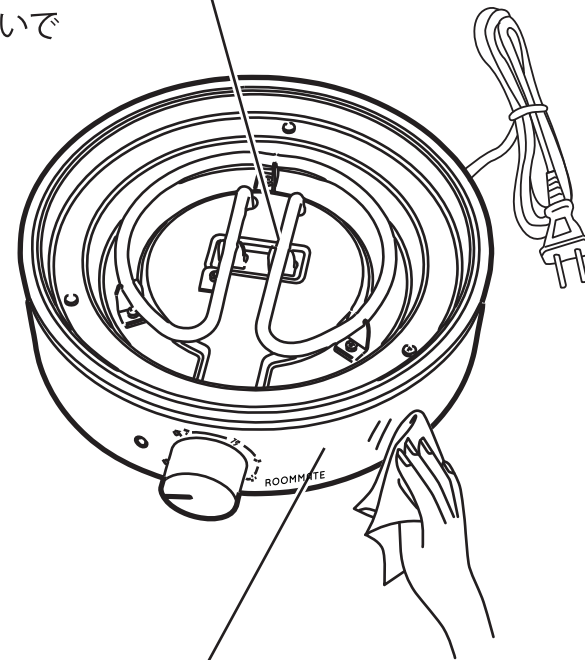
8

## お手入れ方法

### ヒーター

- 本体枠とヒーターなどの隙間に入り込んだ異物は竹串などで綺麗に取り除いてください。
- ヒーターに異物がこびりついたときは、歯ブラシなどで取り除き、固く絞ったふきんで拭き取ってください。汚れがこびりついたまま使用すると正しい温度が得られず、適切な温度を維持することができません。

※丸洗いをしたり、水の中につけたりしないでください。



### 本体枠

- 本体枠の汚れは固く絞ったふきんで拭き取ってください。
- ※丸洗いをしたり、水の中につけたりしないでください。

### 電源コード

よく絞ったふきんで汚れを拭き取ります。

## 故障かな?と思ったら

修理サービスを依頼される前に、次の点をお調べください。

| こんな時は?           | 調べるところ                       | 処 置                       |
|------------------|------------------------------|---------------------------|
| 鍋の温度が上がらない       | 電源プラグがコンセントに正しく差込まれていますか?    | 電源プラグをコンセントにきちんと差込んでください。 |
|                  | 温度調節ダイヤルが「切」になっていませんか?       | 必要な温度に温度調節ダイヤルを合わせてください。  |
| 使用中に「カチッ」という音が出る | ヒーターの熱膨張によるもので、故障ではありません。    |                           |
| 加熱ランプがつかない       | 電源プラグがコンセントに正しく差込まれていますか?    | 電源プラグをコンセントにきちんと差込んでください。 |
| 加熱ランプがついたり消えたりする | サーモスタットが作動しているためで、故障ではありません。 |                           |

「故障かな?と思ったとき」をご確認のあと、直らない場合は使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはサービスセンターにご連絡ください。

| 仕様      |                                                  |
|---------|--------------------------------------------------|
| 品名      | 3プレート電気調理鍋                                       |
| 品番      | RM-246H                                          |
| 電源      | AC100V 50/60Hz                                   |
| 消費電力    | 800W                                             |
| 質量      | 約2100g(全てセット時の重さ)                                |
| コードの長さ  | 約110cm                                           |
| 温度調節    | 保温/弱/中/強                                         |
| サイズ     | 約(W)270×(D)250×(H)160mm(深鍋・ガラスふたセット時)            |
| 内径      | 約(φ)190×(H)60mm(深鍋)                              |
| 温度ヒューズ  | 172℃                                             |
| サーモスタット | 216℃                                             |
| 加熱方式    | シーズヒーター                                          |
| セット内容   | 本体、ガラスふた、深鍋プレート、グリルプレート、たこやきプレート、ふたつまみ、取扱説明書兼保証書 |

## アフターサービス

### 1.保証書の内容のご確認と保管のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

### 2.保証期間は、お買い上げ日より1年間

お買い上げ日の確認ができるレシートや注文書の控えがない場合、または購入履歴が確認できない場合は、ご対応が有償になる場合があります。

### 3.修理を依頼される時

「故障かなと思ったとき」をご確認のあと、直らない場合は使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはサービスセンターにご連絡ください。  
《保証期間中》  
製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。  
保証書の記載内容に基づき修理いたします。  
《保証期間を経過しているとき》  
修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

### 4.補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 5年間

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■お客様ご自身での修理、分解や改造は絶対にしないでください。

### 愛情点検



### 長年ご使用の3プレート電気調理鍋の点検を！

#### こんな症状はありませんか

- ご使用中、電源コードや電源プラグが異常に熱くなる
- 焦げくさいにおいがする
- 製品の一部に割れ・がたつき・ゆるみがある
- その他の異常や故障がある

#### ご使用中止

こんな症状のときは、故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。



# MEMO

This image shows a single page from a notebook or ledger. It features approximately 20 evenly spaced horizontal black lines across its entire width, providing a template for writing. The margins are uniform on all sides, and there are no additional markings, text, or illustrations present.

11



# MEMO

[illegible]

12